

表1 平成20年度 家庭用品等による健康被害のべ報告件数

皮膚障害		小児の誤飲事故		吸入事故	
装飾品	43 (32.1%)	タバコ	159 (33.3%)	殺虫剤	221 (22.7%)
洗剤	13 (9.7%)	医薬品・ 医薬部外品	86 (18.0%)	洗浄剤（住宅 用・家具用）	165 (16.9%)
ゴム・ビニール手袋	10 (7.5%)	玩具	37 (7.8%)	漂白剤	96 (9.9%)
時計	9 (6.7%)	プラスチック 製品	25 (5.2%)	芳香・消臭・ 脱臭剤	87 (8.9%)
めがね	7 (5.2%)	金属製品	22 (4.6%)	園芸用殺虫・ 殺菌剤	43 (4.4%)
くつした	6 (4.5%)	食品類	21 (4.4%)	洗剤（洗濯 用・台所用）	38 (3.9%)
ベルト/ 洗浄剤	各4 (3.0%)	洗剤類	19 (4.0%)	消火剤	32 (3.3%)
		硬貨	16 (3.4%)	防虫剤	27 (2.8%)
下着/ズボン/ 時計バンド/ スポーツ用品	各3 (2.2%)	電池/ 化粧品	各12 (2.5%)	灯油	20 (2.1%)
				防水スプレー / 除菌剤	各18 (1.8%)
総計	134 (注) 100%	総計	477 100%	総計	974 100%

注) 皮膚障害では、原因となる家庭用品等が複数推定される事例があるため、報告事例総数（114例）とは異なっている。